

FUKUROI DIARY

# ふくろい日記帳

## 幻想的な明かりにうっとり

7月9日・10日、法多山で万灯祭が開催されました。

特に10日は、この日にお参りすれば46,000日分の御利益が得られるといわれる特別な縁日。本堂周辺や石段に設置された、たくさんの灯ろうに明かりが灯され、幻想的な光景が広がっていました。

また、本堂前では、「厄除ほおずき市」も行われ、訪れた皆さんは、夏の風物詩を楽しんでいました。



## 水利技師

## 鳥居信平氏胸像除幕式

7月12日、月見の里学遊館で、鳥居信平氏胸像除幕式が行われました。

鳥居信平氏（現在の上山梨出身）は、大正時代、台湾で地下ダムを建設し、80年以上経った今も、農業用水や飲料水として利用されています。この功績に対し、台湾の篤志家である許文龍氏から市に鳥居信平氏の胸像が寄贈されました。

除幕式には、台湾から、屏東県長の曹啓鴻氏をはじめ、10人の皆さんが、また市内外から約200人が訪れ、胸像の除幕を祝福。上町お囃子保存会や袋井オカリナ会の皆さんによるアトラクションも行われ、出席した皆さんを歓迎しました。



## 大きな鍋でカレーづくり

6月17日、浅羽北幼稚園で、園児たちがカレーづくりに挑戦しました。

園児たちは、職員や保護者と一緒に、幼稚園でとれた玉ねぎやジャガイモなどを下ごしらえした後、直径85cm、深さ35cmもの大きな鍋に具を入れて、調理開始。120cmもある自分の背丈よりも大きなしゃもじで、鍋に入れた野菜をかき混ぜながら、「おいしくなあれ」と、大きな声でおまじないをかけ、おいしいカレーをつくりました。



まちの話題・ニュースやできごとをご紹介します！

## いつまでもきれいな浅羽海岸を

7月5日、浅羽海岸で、約1,300人の皆さんが参加して、浅羽海岸クリーン作戦が行われました。

浅羽南地区の自治会やボランティア、サーファー、浅羽中学校の生徒たちなどが、約4・5キロの海岸を歩きながら、砂浜に落ちていた流木やプラスチック製品など、約7トンのごみを拾い集めました。



## 新しい山梨幼稚園 建設スタート

7月2日、春岡区画整理事業地内で、新山梨幼稚園新築工事起工式を行いました。

新山梨幼稚園は、現園舎の老朽化や山名地区の幼児数の増加に伴い、移転新築するもので、平成22年4月に開園予定。10,000㎡の敷地に鉄骨平屋建て約2,600㎡の園舎と付属棟を新築し、保育室13室、遊戯室1室、預かり保育室兼小遊戯室1室、会議室、職員室のほか、図書スペースなどを設けます。



新山梨幼稚園完成予想図



## おいしいみそができますように

6月30日から3日間、JA遠州中央袋井支店袋井ふれあい生活工房で、「手作りみそ講座」が行われました。

中山美幸さん（可睡）を講師に招き、地元産の大豆と米を使って10人がみそ作りに挑戦。蒸した米にこうじ菌を混ぜ、大豆と米こうじを合わせてミンチ機にかけ、一人約10kgのみそを作りました。

作ったみそは、半年間熟成させれば完成。参加した皆さんは、出来上がりが待ち遠しい様子でした。

